

(別紙1)

誓約書（兼 承諾書）

私は、在宅生活安心システムの利用を申請するに当たり、次の事項について遵守誓約します。

また、資格要件の確認のため、必要な照会を行うことについて承諾します。

- 1 緊急通報機器は、市から貸与されるものであることを理解し、設置後は適正な維持管理を行います。
- 2 機器に不具合が生じたときは、速やかに届け出ます。また、機器を故意に故障させたとき、又は機器を紛失したときは、その復旧費用を負担します。
- 3 一定期間不在となる場合など、業務に影響を及ぼすおそれがあるときは、届け出ます。
- 4 利用を必要としなくなったときは、市の指示に従って機器を返還します。
- 5 指定協力員の変更など、登録してある事項に変更が生じたときは、速やかに届け出ます。
- 6 機器の使用に伴う通話料等は、利用者において負担します。
- 7 機器の設置に当たり、利用者負担が生じるときはその費用を負担します。
- 8 緊急通報に基づく救急活動において、住宅（窓ガラス等）の破壊を伴う場合があることを理解し、その責任を追及しません。

〇〇年〇〇月〇〇日

住所	下田市□□□123-4
申請者	
氏名	下田 太郎
	(署名又は記名押印)

私は、在宅生活安心システムの趣旨を理解し、上記申請者の指定協力員となることを承諾いたします。

〇〇年〇〇月〇〇日

第1指定協力員	住所	下田市□□□123-6
	氏名	伊豆 次郎
		(署名又は記名押印)

〇〇年〇〇月〇〇日

第2指定協力員	住所	下田市△△56-7
	氏名	下田 花子
		(署名又は記名押印)